

令和5年度第3回 北見方面美幌警察署協議会 議事概要

1 開催日時

令和5年12月14日（木）午後1時30分から午後2時30分まで

2 開催場所

北見方面美幌警察署 会議室

3 出席者

(1) 協議会委員 5人（定員7人）

会 長 長岡 敬幸

委 員 大野 広子、山口 知津、松岡 愛子、宮川 義昭

(2) 警察署員 5人

署 長 藪田 欣一

副 署 長 山越 浩幸

刑事・生活安全課長 萱森 淳二 地域・交通課長 刃野 勇介

警務係長（庶務担当）

4 会長挨拶

本日はお集まりいただきありがとうございます。

年の瀬ということもあり、本日はあまり長くならないように進めて行きたいと思っておりますのでどうかよろしく願いいたします。

5 署長挨拶

本日はお忙しい中お集まりいただきありがとうございます。本日は、今年最後の協議会でございます。

今年もあと2週間ほどとなりましたが、今年一年の美幌警察署管内での取扱い状況等は後ほど各課長からご説明があります。

本年はコロナ禍が明けたという状況となり、全道的に事件、事故が増えており、美幌警察署管内においても事件、事故ともに増加している現状となります。

具体的には窃盗事件、津別での放火という凶悪事件がありましたが、いずれも検挙している事件であり、他の事件についても解決している事件が多いです。

交通関係ですと、美幌警察署管内で今年は残念ながら2件、2名の交通死亡事故が発生しています。

昨年、道内での交通事故死亡者数は115名であり、今年は、本日まで122名の交通事故死亡者数となっているところです。

昨年は統計史上最も少ない人数であったがそれを下回ることはできなくなってしまいあと2週間ほどで130名くらいになってしまわないか心配しているところです。

年末に向けて、飲酒の機会が増えてきますが、一番あってはならないのが飲酒運転とそれに伴う交通事故です。

警察署でもそういった事故が起きないように、警戒、取締りを強化したいと思います。

来年は今年よりも、事件、事故が少なくなるよう各種警戒、活動を推進していきたいと思いますので、今後ともご協力いただきたいと思います。

本日は忌憚のない意見等よろしくお願いいたします。

6 業務概況説明

- (1) 犯罪情勢、検挙事例、各種啓発（萱森刑事・生活安全課長）
- (2) 交通事故の発生状況、交通安全取組状況、地域警察活動内容（夕野地域・交通課長）

7 懲戒処分等の報告について（山越副署長）

8 諮問事項「犯罪防止対策について」

特になし

9 質疑応答

【委員】～ 高齢者の自動車運転免許の自主返納についてですが、免許を返納したほうが良いと思われる人には、本人にアドバイス等はするのか。

【警察】～ 各種取扱い時に少しおかしな点があれば、声掛けをしています。

返納が必要だと思われる人にとっては、主管課である運転免許試験場に報告をして対応を考えています。

また、家族にも連絡をする等、警察でできる限りの対応は実施しているのですが最終的に運転免許証の返納は自主返納となっているので御自身で最終決断をしていただく形になります。

ただ、統合失調症、認知症等、一定の病気が医者から診断され、運転に支障が生じると判断されれば、公安委員会から停止、取り消しの処分がなされることがあります。

【委員】～ 私の周りでも、あと一回更新する等の声が聞こえ、年々自主返納する年齢が上昇してきていると思われれます。周りは心配しているが本人はまだ大丈夫と言っている状態で、どれくらいの状態で返納する

のがいいのか目安が難しいと思います。

【警察】～ 家族の働きかけが一番大事であると思います。

また自主返納すれば町からの支援があるので、活用して貰えばありがたいです。

今まで何も事故違反していない状態で免許を返納していただくのが一番だと思っています。

何かあってからでは遅いですし、本人だけではなく家族も巻き込んでしまうので、そうなる前に働きかけていただいて、返納して貰えればと思います。

【委員】～ 美幌署ではどれくらい自主返納にきていますか。

【警察】～ 正確な数は現状答えることができないが、自主返納にきている方は少なくありません。

【委員】～ どうしても昔から車があるのが当たり前になっているので、車がなくなった生活はすごく不安であり、タクシーを使用しているほうが車を持つよりも安く便利なんじゃないかとも言われますが、なぜかタクシーと聞くと贅沢な乗り物だと感じてしまい抵抗があるので、自主返納をして、タクシーに移行するハードルが高く感じてしまう。

高齢者がどういった判断でどういう時期に自主返納すべきかというのが難しく、本人にそろそろ返納してはどうかと言えば怒る人もいるのでどうすればいいのか悩みどころである。

【警察】～ 返納しないと言っている人は返納を促すとだいたいの人は怒るので難しいところではあるが、家族等で優しく促していただければと思います。

【委員】～ 昨日のニュースで見たのですが、警察官が高齢者宅に赴いて、自主返納に関しての話を直接していたのですが、美幌警察署では実施しているのですか。

【警察】～ 美幌警察署でも実施していますが、無理に返しなさいとは言えないので、働きかけという形になってしまいます。

【委員】～ 家庭によっては、自主返納したほうが良いと家族に言われるとあまり効果がないが、警察に自主返納したほうが良いと言われると判断がしやすいので、言っていただきたい。

【警察】～ 警察に言ってくれば対応します。

あとは、既に自主返納をした諸先輩方から、返納したほうが車の維持費もかからず、色々と楽であると広めていただければより良いと思われれます。

【委員】～ 先ほどの業務説明の中で、特殊詐欺の被害額が減っていたのですが何か要因があるのですか。

【警察】～ 20年前くらいにオレオレ詐欺が流行り、従来の詐欺とは違う特殊詐欺というカテゴリーを決めて取締りを実施していたが、最近の詐欺はそのカテゴリーの中に入ってこないの、統計上特殊詐欺の被害額に計上されず、被害額が減っているように見えますが、実際は減っていません。

【委員】～ ニュース等でも詐欺の話題は結構見ますが、それでも引っかかってしまう人がいるんですね。

【警察】～ 詐欺をする側も、数多く電話等をしている現状であり、その中で家族、友人等に声が似ていると引っかかってしまう方がいるという状況です。

誰かを狙っている訳では無くほぼ無差別に騙す相手を探しているということになります。

【委員】～ 私の家にも詐欺電話があり、危うく主人が騙されるところだった。

【警察】～ 最近の詐欺は巧妙になってきているので、先ほど配布した詐欺防止グッズを電話等の横に置いていただければ目に入り予防になると思いますので、ぜひ活用してください。

【委員】～ 私も数年前に詐欺のような電話がありました。

電話の相手は息子と語っていたのですが、首の後ろに大きめのできものができたので、明日病院に行ってみようと思うんだという電話があり、電話を切ったあとに、息子に今から行く旨を伝えるために電話したところ、息子は私に電話した事実はなく、詐欺のような電話だということが分かった。

【警察】～ 普段から、詐欺に対して注意喚起を受けている人でも、家族の病気等と言われると信じてしまうことがあるので注意が必要です。

【委員】～ 投資詐欺の報道が連日されており、騙されたという報道ばかりで捕まったという報道がないのですが、本当に捕まっていないのですか。

【警察】～ 対面していない電話、SNS等だけだと犯人を特定するのは難しいので、逮捕したという報道が少ないです。

実際に詐欺を行っている大元が捕まっておらず、現金を受け取りにきた受け子と呼ばれる、アルバイトみたいな者しか捕まらず、その者を調べても、大元の情報はなく、大元はまたアルバイトを雇うという感覚なので、捕まらない、終わらないという形になってしまっています。

【委員】～ 私も新聞等で被害の情報は目にしますが加害者の情報は目にすることがないと感じています。

【警察】～ 詐欺グループ幹部の人間は、末端の人間とは顔も合わせずメール等のやり取りしかない状態で、実行犯については、自分の一番上の人間が誰なのかというのがまったく分かっていないので、加害者の情報を目にしない状況になっていると思われます。

10 意見要望

なし

11 次回の開催予定

令和6年3月中の開催を予定。